

2024 さっぽろ雪まつり（第74回）開催結果（大通会場・つど一む会場）について

2024 さっぽろ雪まつり（第74回）は2月11日（日・祝）をもって閉幕しました。待ちわびていた多くの市民や観光客の皆様にご来場いただき、5基の大雪像を中心としたさっぽろ雪まつりをお楽しみいただきました。大通会場及びつど一む会場の来場者数等について以下のとおりご報告します。

1 会期

大通会場・つど一む会場：2024年2月4日（日）～11日（日・祝） 【8日間】

2 会場

大通会場：大通公園 大通西1丁目～西11丁目

つど一む会場：札幌市スポーツ交流施設「つど一む」

3 観客数

	第74回 (2024年)	第73回比	第73回 (2023年)	第71回 (2020年)	第70回 (2019年)
大通会場	1,763,000人	100.7%	1,750,000人	1,575,000人	1,934,000人
つど一む会場	626,000人	—	—	446,000人	803,000人
合計	2,389,000人	136.5%	1,750,000人	2,021,000人	2,737,000人

※2021年、2022年（第72回）はオンライン開催

【参考】

第73回開催日程 大通会場：2023年2月4日（土）～11日（土・祝） 【8日間】

第71回開催日程 大通会場：2020年2月4日（火）～11日（火・祝） 【8日間】

つど一む会場：2020年1月31日（金）～2月11日（火・祝） 【12日間】

第70回開催日程 大通会場：2019年2月4日（月）～11日（月・祝） 【8日間】

つど一む会場：2019年1月31日（木）～2月11日（月・祝） 【12日間】

4 雪氷像数（大通会場、すすきの会場）

196基（大通会場：123基 つど一む会場：13基 すすきの会場：60基）

※前回（第73回）：160基（大通会場 100基 すすきの会場 60基）

5 各会場の結果について

【全体】

- ・つど一む会場を4年ぶりに再開したことや、会期直前から会期中にかけて連日マスコミ各社にテレビ、新聞、インターネットニュース等で多数取り上げていただいたこともあって、前回の第73回開催を超える多くの市民や観光客が訪れた。また、暖気の到来もなかったことから雪像は良好な状態で保たれ、会期を通じて精巧に造られた雪像の細部まで見ることができた。
- ・インバウンドが回復の兆しにある中、雪まつりの大通会場、つど一む会場にも多数の外国人が訪れた。
- ・それぞれの会場で能登半島地震への義援金の募金箱を設置した。いただいた義援金は日本赤十字社へ寄付する。

【大通会場】

- ・初の冬開催となる札幌国際芸術祭が2丁目を1つの会場とし、様々なアートに触れられる催しが行われた。
- ・4年ぶりに飲食ブースを出店し、雪像を観ながらグルメを楽しむ来場者の姿が見られた。
- ・最終日の2月11日（日・祝）は明け方から大雪警報が発表され、スタッフは朝から場内の雪かきや雪像の雪下ろしに追われた。3連休の中日であったが雪の影響で特に午前中は客足が伸びなかった。
- ・毎日17時半以降には5丁目と8丁目の大雪像でプロジェクションマッピングが実施され、昼間とは異なる大雪像の魅力を多くの来場者が楽しんだ。

- ・3丁目と9丁目には合計78基の市民雪像が制作された。人気投票の結果、1位は東光電気工事株式会社北海道支社チームの『湯ばーばと仲間達』、2位はやべーべやの道チームの『Boys be ambitious!』、3位はきたきつねチームの『野球しようぜ!』となり、2月10日(土)に大通会場5丁目「道新 雪の広場」ステージで表彰式が行われた。
- ・6丁目では本郷新記念札幌彫刻美術館と連携した独創性あふれる雪像彫刻が5基並んだ。
- ・11丁目の国際広場では4年ぶりとなる国際雪像コンクールが開催され、世界各地から9チームが参加した。モンゴルチームが表現力豊かな雪像『THE LEE/温もり』を制作し、初優勝した。準優勝はタイ、3位は姉妹都市・大田広域市(韓国)となった。
- ・会場内のオフィシャルショップで転倒防止のためにストックを無償貸し出した。

【つどいむ会場】

- ・4年ぶりの開催となったつどいむ会場では、チューブスライダーをはじめとするアトラクションを目当てに、多くの市民・観光客で賑わった。
- ・1日平均の来場者数は78,000人となり、第66回の1日平均約67,000人を上回り、歴代1位を記録した。
- ・土日祝はファミリー層、平日は小学校・幼稚園等の団体のほか外国人観光客で賑わった。
- ・2月5日(月)には北海道高等学校文化連盟石狩支部美術部生徒による雪像制作コンテスト「スノーオブジェコンテスト」が行われ、北海道札幌手稲高等学校の『身を脱して独り騎す』が1位となり札幌市長賞を受賞した。2位は北海道札幌東高等学校の『ガオーーーーー!!!』、3位は北海道札幌月寒高等学校の『Over Heat』だった。